第 17 回 都 市 政 策 研 究 交 流 会「多 様 な連 携 による総 合 的 な生 活 困 窮 者 支 援 」開 催 のご案 内

日 時 平成 26 年 8 月 22 日 (金) 13:30~16:30

会 場 日本都市センター会館 3 階 コスモスホール I

東京都千代田区平河町二丁目 4-1 (※裏面会場アクセス参照)

主 催 公益財団法人日本都市センター

趣 旨

近年、長引く景気低迷、雇用環境の変化や超高齢社会の到来等の影響を受け、生活困窮に陥る人々が増えています。こうした状況を受け、平成 25 年には、生活困窮者や生活保護受給者の総合的な相談体制の構築、就労・自立支援の強化等をめざし、生活困窮者自立支援法が成立し、自治体においては、包括的な取組みが急務となっています。

生活困窮の状態にある人は、概して複合的な課題を抱えていますが、行政側では分野別に相談窓口が分かれているなどの理由から、総合的な対応は必ずしも十分とはいえない状況にあります。また、行政の対応にも制約があるため、社会福祉協議会、NPO などの多様な主体との、これまで以上に効果的な連携が求められています。

そこで、本研究交流会は、「多様な連携による総合的な生活困窮者支援」をテーマとして 開催いたします。基調講演では、国の社会保障審議会生活保護基準部会委員等を歴任され ている、首都大学東京大学院人文科学研究科 岡部卓教授に、生活困窮者支援に向けた多 様な連携の手法及び現状と課題についてご講演いただきます。また、事例報告として、豊 中市社会福祉協議会事務局次長 勝部麗子氏、川崎市健康福祉局生活保護・自立支援室担 当係長 平井恭順氏より、それぞれの現場での取組みをご報告をいただきます。

プログラム

13:30~13:35	開会	
13:35~14:25	基調講演	首都大学東京大学院 人文科学研究科教授 岡部 草 氏 「生活困窮者支援に向けた多様な連携について(仮)」
14:25~14:55	事例報告①	豊中市社会福祉協議会事務局次長 勝部 麗子 氏
14:55~15:10	休憩	
15:10~15:40	事例報告②	川崎市健康福祉局 生活保護・自立支援室担当係長 平井 恭順 氏
15:40~16:25	質疑応答 ・意見交換	
16:25~16:30	閉会	

参加費 無料

定 員 150 名 (先着順)

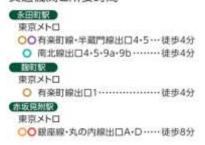
※募集人数に達した場合、申し込みを締め切らせていただきます。

参加申込 別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、平成 26 年 8 月 15 日 (金) までに FAX にて事務局までお申し込みください。

会場アクセス



交通機関と所要時間



【事務局・お問い合わせ】

 $\overline{7}$ 102-0093

東京都千代田区平河町2丁目4番1号 日本都市センター会館8階

公益財団法人日本都市センター 研究室 担当:柳沢

TEL: 03-5216-8781 FAX: 03-3263-4059